

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		D 建設・整備事業	
事務事業名		大仙公園整備事業		事業番号	
担当部署名		建設 局		公園緑地 部	
		公園緑地整備		課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(3) ゼロカーボンシティの推進		
		有	取組の方向性	①脱炭素型都市構造・社会システムの構築					
	寄与するKPI	有・無	指標名	—					
		無	現状値	—		目標値	—		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(5)陸の豊かさを守ろう		ターゲット	15.1,15.2,15.5		
	有	取組	都市緑化の推進						
	寄与するKPI	有・無	指標名	都市部における緑地面積※市域から南部丘陵エリアを除いた緑地面積					
		有	現状値	2,256ha(2019年度)		目標値	2,262ha(2023年)		
2 関連計画		社会資本総合整備計画（堺市における歴史・文化を活かした魅力あふれる百舌鳥古墳群周辺の整備）（重点計画）、歴史的風致維持向上計画、緑の基本計画、都市計画マスタープラン、地域防災計画、大仙公園基本計画							
3 事業開始年度		昭和 38 年度		点検年度		令和 7 年度			
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)		都市計画法、都市公園法、堺市公園条例							

事業の概要

5 事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁								
6 事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		公園を利用する市民及び国内外からの来訪者					対象数	—		
7 事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		R元年7月に世界遺産登録された百舌鳥古墳群に隣接する本市のシンボルパークである大仙公園について、「大仙公園基本計画」に基づき、世界遺産の拠点に相応しい緑が豊かで古墳を活かした公園として整備を行う。								
8 事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など		<p>R3年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業用地の取得（百舌鳥夕雲町二丁地区） <p>【今後のスケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R4年度 整備工事（上野芝地区第4期 ※寺山南山古墳周辺） ・事業用地の取得（百舌鳥夕雲町二丁地区） 								
※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載										
9 主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		公益社団法人 大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会								
10 公民連携・協働事業										

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績		目標	目標	点検年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
11 事業認可区域内の土地の取得面積	㎡	目標値	1,220	1,295	1,295		
		実績値	928	1,208			
		達成率	76%	93%			
当該指標を選定した理由		JR百舌鳥駅周辺整備時期に合わせて用地取得するとした場合の指標					
目標値の設定根拠・算出方法		事業認可区域（約3.1ha）をJR百舌鳥駅周辺整備時期までに取得するとした場合の平均値					
12 活動指標(成果を上げるための手段)	㎡	実績	実績		目標		
		令和2年度	令和3年度	令和4年度			
		目標値	1,220	1,295	1,295		
		実績値	928	1,208			
達成率		76%	93%				
当該指標を選定した理由		用地取得契約に伴い、土地の境界確定測量を滞りなく進めるため					
目標値の設定根拠・算出方法		事業認可区域（約3.1ha）をJR百舌鳥駅周辺整備時期までに取得するとした場合の平均値					

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	大仙公園整備事業	事業番号	019-073
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	22,730	23,088	16,968	25,720	95,750	
13 財源内訳	国支出金				17,500	
	府支出金					
	市債	10,800	13,100	10,600	15,200	54,600
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	11,930	9,988	6,368	10,520	23,650	
14 人件費 (b)	16,370	16,650	16,650	16,650	16,650	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	39,100	39,738	33,618	42,370	112,400	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源
	R4 予算 20,000	5,000	R4 予算 200	200			
	工事設計、測量等委託	R3 決算 7,476	1,876	大仙公園整備工事 (上野芝地区第4期)	R3 決算 0	0	
	R4 予算 5,000	1,300	R4 予算 62,000		8,600		
	整備工事費 (フェンス設置工事)	R3 決算 3,297	3,297	解体撤去工事費	R3 決算 0	0	
	R4 予算 2,500	2,500	R4 予算 3,000		3,000		
	手数料 (不動産鑑定手数料)	R3 決算 1,436	1,436	印刷製本費	R3 決算 0	0	
	R4 予算 3,010	3,010	R4 予算 40		40		
	アスベスト含有調査業務	R3 決算 563	563		R3 決算		
	R4 予算 0	0		R4 予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
17 ① 事業認可区域内の土地の取得面積	㎡	928	1,208
② 上記①にかかる年間経費	千円	266,528	532,544
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	287,207	440,848
備考 (算出についての説明等)	土地の売買による土地建物補償やそれに伴う経費		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	平成27年度に事業認可区域の変更を行った百舌鳥夕雲町2丁地区について用地取得を進めているが、用地取得においては、地権者の都合により、年度によって買収する土地にばらつきが生じ、それに伴う補償費についても物件によって上下するものである。そのため、年度によって年間経費に増減が生じているが、大仙公園を本市のシンボルパークとして、世界遺産の拠点に相応しい公園として整備を行うため、令和3年度においても目標達成に向けて用地取得を着実に推進している。
----	---

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	権利者の意思を確認しながら適正に用地取得を進めつつ、本市のシンボルパークである大仙公園の整備を推進することで、SDGs未来都市計画のゴール15 KPI (都市部における緑地面積※市域から南部丘陵エリアを除いた緑地面積) 達成に寄与する。
----	--